

第1回 定例会

予算審査特別委員会審査報告

一般会計など全予算を“可決”

本定例会では、第1および第2予算審査特別委員会を設置し、3月12日から17日まで各委員会を開催し、令和3年度一般会計予算ならびに特別会計5件、企業会計2件について審査を行いました。

合 同 墓 整 備

問 整備予定の合同墓の全体像はいつ頃分かるのか伺う。

答 新年度早々に設計業務を発注したいと考えている。8月に受付を開始し、9月に焼骨の埋蔵を予定している。受付開始など市民周知が可能となる適切な時期に合同墓の使用に合わせてお知らせを行いたい。

集 団 資 源 回 収 奨 励

問 集団資源回収奨励金が前年度と比較して減額となっているが、要因を伺う。

答 町内会の加入件数が年々減少してきたほか、ペットボトル自体が薄くなってきたことで従量制である収集量が減ってきたことによる。

農 業 分 野 の 独 自 施 策

問 農業分野における市の独自支援施策について伺う。

答 元気な農業づくり事業補助金制定から8年が経過し、農業者の減少、経営規模拡大が急激に進み、営農形態が大きく変化していることから、ICT技術などを活用した省力化技術導入に対する支援を新設した。これは国や道による支援の対象とならない経営体に対し行うものである。

住み替え支援事業の効果

問 住み替え支援事業補助金の実績と費用対効果について伺う。

答 平成25年度から運用を開始し、子育て世帯の新規申請で年間7～14件で推移。令和元年度までに延べ149件に活用されている。子育て世帯の居住環境の充実や、既存住宅の有効活用に重要な役割を果たしている。



デジタル教科書導入事業

問 小中学校教師用デジタル教科書導入事業について、習熟度に合わせた運用が望ましいと思うが、双方向に進み具合が確認できるものなのか伺う。

答 教師用デジタル教科書については、教科用デジタル教科書に含まれている画像などのコンテンツを活用することにより、教科書の内容を可視化し、理解を深めることを目的に導入するもので、児童生徒個々の習熟度に合わせる教材ではないことをご理解いただきたい。



※「委員会」は10ページの「用語を理解して議会をもっと身近に！」を参照